



Knowledge is power

新しい大人の講座

file.01

第一回

まずは原因を知る話

ヘルスケア

Doctor



院長 越知正憲

Ochi Masanori

藤田保健衛生大学大学院卒。愛知県内の病院で経験を積み、最新設備と最先端技術を併せ持つ同院を平成16年5月に開院。名古屋地区で最大規模の不妊専門クリニックとして、身体に優しい治療を続ける一方、藤田保健衛生大学にて客員講師も務める。

不妊治療〃といっても個々に違う原因や治療方針

不妊原因によって様々な治療法がある不妊治療。デリケートな問題だからこそ、きちんと知っておきたい。

妊娠を見据えた体は日頃の管理が大切

切実ながらもなかなか人に相談しづらい問題とされる不妊。7.5組中1組のカップルが悩んでいるとされており、身体にやさしい体外受精を行なう不妊治療専門クリニックである「おち夢クリニック」にも多くの人が悩みを抱えて訪れている。

越知院長は「不妊の原因は人それぞれですが、常日頃から将来の妊娠を見据えた身体管理が大切です」と語る。たとえば自覚症状が

出にくいクラミジアという性感染症は、卵管に炎症を起こして塞いでしまうことがある。また、子宮内膜が薄くなり着床しにくくなる可能性がある妊娠中絶手術も、原因のひとつとされる。「だからこそ、妊娠を希望する前は、避妊と性感染症を防ぐ安全な性交渉を心掛けてほしい」と院長は原因の一例を挙げつつ話した。

同院では治療の基本方針として、精子がちゃんと子宮へと運ばれているかを調べるヒューナーテストを行なう。結果、原因を効果的に絞り込むことができ、当事者が漢

然と不安に過ごす時間と費用の無駄を減らすことができることに。一般的には多量の排卵誘発剤を使う治療が多いなか、薬を最小限に抑え、からだにやさしい治療も実現。数は少なくとも自然周期採卵によって質のよい卵子を育てることでも多くの患者を妊娠へ導いている。これは高い技術力や充実した設備、豊富な治療経験があるからこそ可能となる治療法だ。

確かな知識を持つ医師の揃った不妊治療専門クリニックである同院に、まずは悩みを相談する気持ちで訪れてみてはどうだろうか。

Column

高齢の妊娠も先進の高い技術でサポート



自然妊娠率が低くなる年代での妊娠を希望する場合でも、先進の顕微授精装置やタイムラプスインキュベータで培養する胚(受精卵)へのストレスを極限まで減らすとともに、経験豊富な胚培養士が受精卵や精子の様子を丁寧に観察し、高い受精・培養結果を得られるため心強い。

おち夢クリニック名古屋

おち夢クリニック名古屋

TEL 052・968・2203

〒 名古屋市中区丸の内3-19-12
久屋パークサイドビル8F

受付 月～木・土/10:00～12:30

16:00～18:30、祝/10:00～12:30、

金日/10:00～12:30は指定患者のみ

休 火午後・金・日は指定患者のみ

代 人工授精 ¥15,750～

診 不可

保 なし

交 地下鉄名城線・桜通線久屋大通駅

2A出口より徒歩1分

要予約

HP www.art-ochi.com



1. 患者同士、治療への励ましや、妊娠の喜びをわかちあうツールとなっている「お話しノート」。2. 広々とした空間にアロマの香りがほのかに漂い、緊張がやわらぐ待合室。

